

## 2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 1 月 5 日作成)

小委員会名	建築生産小委員会	主 査 名：小笠原正豊 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：齊藤広子
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2026 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築生産に関する技術や技能、また制度上の諸問題を広く研究、議論</li> <li>・ 建築生産技術、産業構造などの課題に対する現状と今後について研究</li> <li>・ 研究成果の発表の場としてシンポジウム、セミナーなどを企画、運営</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし 主査：小笠原正豊 (東京電機大学) 幹事：石岡宏晃 (清水建設)、権藤智之 (東京大学)、 委員：秋葉高志 (大成建設)、浦江真人 (東洋大学)、蟹澤宏剛 (芝浦工業大学)、斎藤寛 彰 (戸田建設)、角倉英明 (広島大学)、志手一哉 (芝浦工業大学)、曾我行雄 (フ ジタ)、多葉井宏 (竹中工務店)、田村篤 (建築研究所)、浜田耕史 (大林組)、持田 泰秀 (立命館大学)、吉田知洋 (鹿島建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	建築技術調査 WG：建築生産小委員会の活動と一体的に活動しつつ、最新の建築技術に関する情報収集分析を行う	
2022 年度予算	65,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/keizai/seisan/">http://news-sv.aij.or.jp/keizai/seisan/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む) 4/5, 5/17, 6/28, 9/1, 10/6, 12/8, 1/31, 3/*
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. 第 37 回建築生産シンポジウム (2022/8/19-20) 参加者数 108 名 2. 2022 年度建築生産セミナー「設計と施工の協働を探る」(2023/2/27) 参加者数 72 名
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られ た成果との関係)	1. 建築生産シンポジウムのハイブリッド開催。特別企画として「中大規模木造は事業として成立するか—欧州との比較に見る木質建築の潮流—」を取り上げた。 2. 建築生産セミナーの開催を 2/27 に予定。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 本年度は、オンライン投稿・ハイブリッド開催を行った。次年度の生産シンポジウムでは、参加者間の交流を促すため対面発表を前提とする。 2. 委員のディスカッションは基本的に zoom 会議で行い、年末のみ対面で行った。次年度も zoom 会議を基本としつつも、年に 1, 2 回対面会議を行う予定。